

SAJ 指導者研修会及び検定員 A・B・C 級クリニック（理論）No. 1、No. 2、No. 3

令和元年 11 月 4 日 東松山市民文化センターにおいて SAJ 指導者研修会（理論）及びスキー公認検定員 A・B・C 級クリニックが開催されました。

今回の申し込み者数は No. 1 鹿沢会場 358 名、No. 2 鹿沢会場 130 名、No. 3 万座会場 324 名計 812 名です。

平松指導委員会副委員長の司会により理論研修会が進められました。

（1）開会の言葉 亘教育副本部長

（2）県連会長兼 SAJ 立会挨拶 高橋県連会長



（3）地元挨拶 坂本県連名誉会長



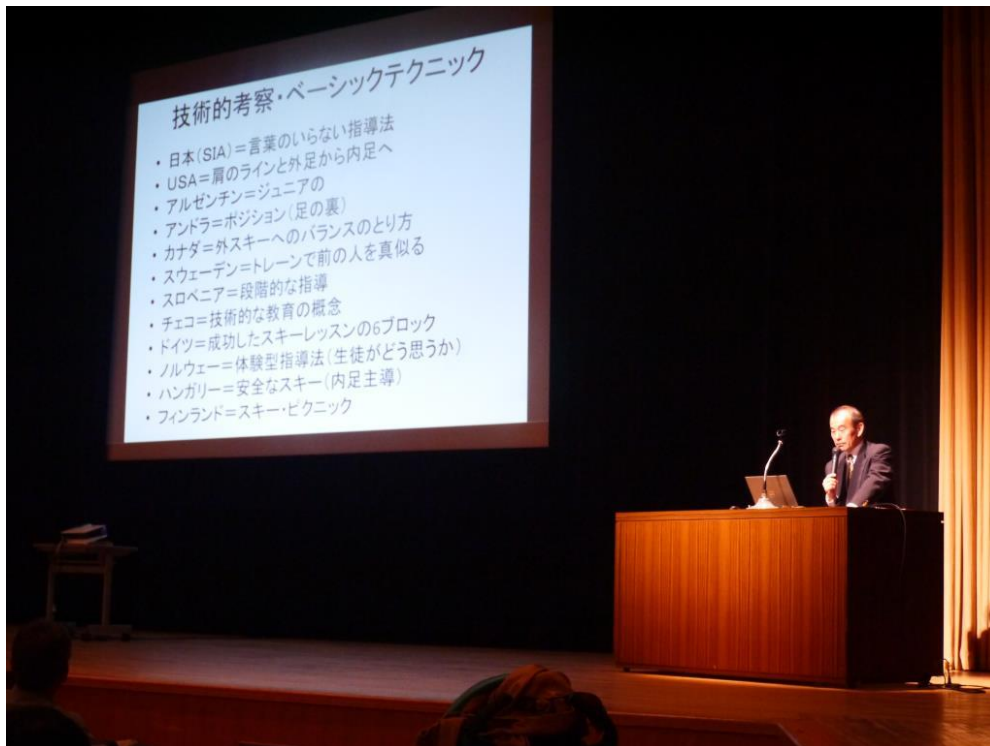
(4) 教育本部長挨拶及びSAJ報告 米田教育本部長

(5) 主任講師挨拶及び役員紹介 出倉専門委員

理論研修Ⅰ 出倉専門委員

2020年度研修課題の説明及びインタースキー報告

プロジェクターで映し出された映像と共に丁寧に解説を頂きました。受講者は研修会課題のイメージを十分に得られた事と思われます。



昼食をはさみ午後は先ず埼玉県スキー連盟に協賛いただいている企業様の紹介がありました



理論研修Ⅱ 特別講師 戸谷利志明氏

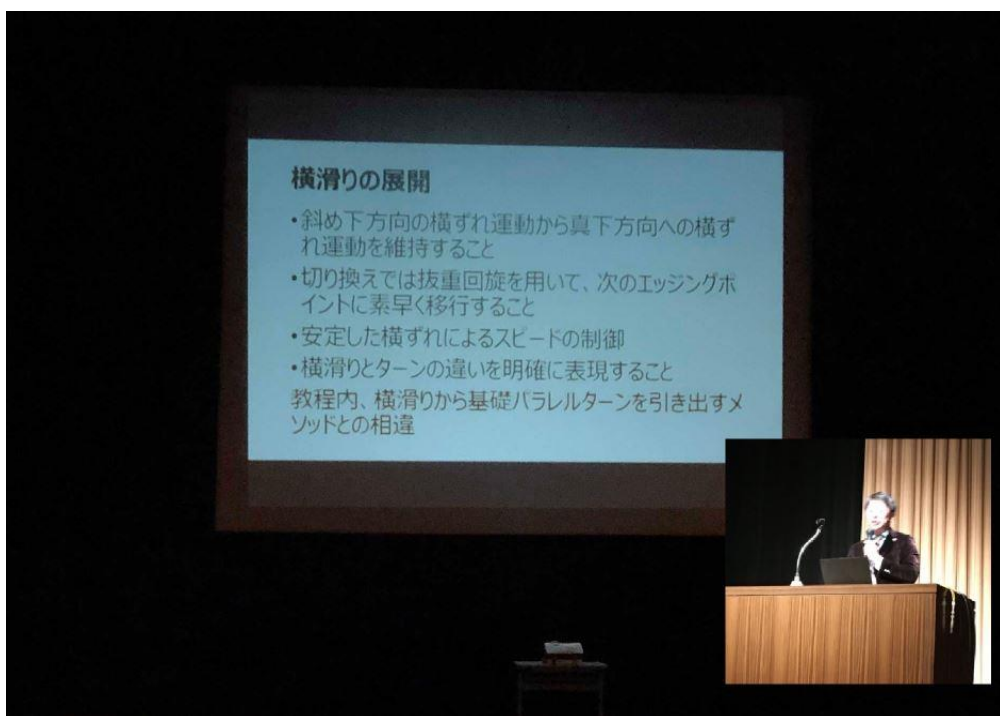
戸隠スキー場支配人で長野県スキー連盟の理事でもある戸谷利志明氏を特別講師として午後の理論研修が行われました。

ヘルメットの必要性と特性をテーマで終始参加者を魅了された講義内容でした。



理論研修終了後は理論検定員クリニックが行われました。

今年度の検定におけるポイントを万沢検定委員長が解説されました



さいごに今回の研修会では会場設営などにご協力頂きました東松山市民文化センターの皆様、地元東松山市スキー連盟の皆様にはこの場をお借りして御礼申し上げます。

(指導委員会)